

国保みやざき

vol.7



美々津の町並み（日向市）

CONTENTS

01 NEWS & TOPICS

- 長年の尽力への感謝
令和3年度厚生労働大臣表彰
- 本会の情報セキュリティ対策を強化
ISMS（ISO/IEC 27001：2013）認証を維持
- 災害時に備えた業務継続計画の強化へ
業務継続計画にかかる机上訓練を実施
- 令和3年度宮崎県国民健康保険団体連合会職員（保健師）
新規採用試験

02 情報ひろば

03 国保連行事予定（令和3年11月～令和4年1月）



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

長年の尽力への感謝

●令和3年度厚生労働大臣表彰

本表彰は、多年にわたり国民健康保険の事業の発展に貢献された方に、厚生労働大臣から表彰されるものです。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、表彰式が中止となったため、11月22日（月）に、宮崎県による表彰伝達式を本会にて予定しています。

本年度の被表彰者は下記の方です。

氏名	役職名
植木 義裕	宮崎県国民健康保険診療報酬審査委員会委員
三股 信夫	宮崎県国民健康保険診療報酬審査委員会委員

長年のご尽力に感謝申し上げます。



お問い合わせ先 審査第1課 審査管理係
 TEL 0985-25-5504 / FAX 0985-25-5642
 E-mail: sskanri@kokuhoren-miyazaki.or.jp

本会の情報セキュリティ対策を強化

●ISMS (ISO/IEC 27001 : 2013) 認証を維持

本会は、9月27日（月）～9月29日（水）にISMS(Information Security Management System) 認証維持のための継続審査を受け、10月21日（木）に審査機関より認証の維持が承認されました。

本認証は、平成30年2月策定の「宮崎県国民健康保険団体連合会経営計画」に掲げた情報セキュリティ強化のほか、同年9月に国保連合会および国保中央会がまとめた「国保連合会・国保中央会のめざす方向2018」において、ISMS認証取得等のセキュリティ対策強化が明記されたことなどにより、令和2年2月14日に取得したものです。

認証取得後も、規程類の整備や内部監査、職員の情報セキュリティ意識向上のための研修等を実施し、課題の分析や評価等に継続して取り組んできました。

今後は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うWeb会議の増加や情報システムのクラウド化など、環境の変化に対応しながら、情報セキュリティ対策を一層強化することとしています。



ISMS 認証マーク

お問い合わせ先 総務企画課 総務財政係
 TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
 E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

災害時に備えた 業務継続計画の強化へ

●業務継続計画にかかる机上訓練を実施

本会では、災害等により、事務所・職員等に相当の被害を受けた場合においても、限られた人員・資源を効率的に投入して業務をできる限り継続し、迅速に復旧作業を行うことで、本会及び関係機関の受ける損失を最小限に抑えることを目的に、業務継続計画（以下、「BCP※」という。）を策定しております。

10月4日（月）、大規模地震発生時に起こりうる事象に対する対応を机上で検討することで、本会BCPの見直しや、不足している平時における準備を洗い出すとともに、有事の際に重要な役割を担う各班の意識の向上を図るため、机上訓練を実施しました。

訓練では、各班が有事の対応策等を検討することで職員の意識向上を図る良いきっかけとなりました。

今後は、本訓練で見つかった問題点等をBCPの策定書に落とし込み、更なるBCPの強化に努めていきます。

※BCP（Business Continuity Planning の略）



訓練の様子

お問い合わせ先 総務企画課 企画調査係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和3年度宮崎県国民健康保険団体 連合会職員(保健師)新規採用試験

令和3年度新規採用職員(保健師)試験を行います。

- ・試験日：令和4年1月9日（日）
- ・受付期間：令和3年10月18日（月）から
令和3年12月17日（金）まで
- ・受験資格
 - 昭和51年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者。
 - 保健師免許を有する人又は令和3年度実施の国家試験に合格し、令和4年3月までに保健師の資格免許を取得見込みの人。

※詳しくは、[本会ホームページ](#)をご確認ください。

たくさんの申込みをお待ちしております！



お問い合わせ先 保険者支援課 保険者支援係
TEL 0985-25-5208 / FAX 0985-31-4388
E-mail: jigyou2@kokuhoren-miyazaki.or.jp

NEWS&TOPICS

こくほ随想 地方再生—地域の自立について考える（上）

上智大学総合人間科学部教授 一般社団法人未来研究所臥龍代表理事
香取照幸

今回と次回、2回に分けて「地方再生—地域の自立」について考えてみたいと思う。

面白い話を一つ紹介する。フランスの片田舎での出来事である。とある働き者のパン屋が罰金を食らった。理由は「週7日休まず店を開けていた」から。働きすぎの罰金である。冗談ではない。本当にあった話である。

フランスでは、伝統的に商店は日曜と月曜が休みとなる。パリ市内でも観光客が集まるような場所は別として、普通の市民が暮らす地域では日曜と月曜、商店は原則開いていない。（ただし例外があって、パン屋だけは輪番でどこかの店が月曜に店を開けることになっている。こういうのも面白いところである。先程のパン屋はこのルールを守らなかった、ということなのだろう（笑）。）

商店は、開店日と営業時間を示した看板を入り口に掲示しなければならない決まりになっていて、「ouvert Mardi à Samedi, 11h a 19h」（開店日は火曜から土曜、11時から19時）といった具合で入り口の扉に看板がぶら下がっている。

Monoprix とか Franprix といったスーパーマーケットも例外ではない。なので、地方都市に行くと日曜・月曜は本当にどこも開いていない。カフェ・レストランの類も開いていないので下手をするとランチもディナーも食べ損なう。

もう一つ。日本には「商店街」というのがある。ヨーロッパの都市にも商店が集まっている「繁華街」はあるのだが、日本の商店街とはお店の構成が違うというか、ちょっと様子が違う。食料品、肉や野菜やチーズといった毎日の食材 daily foods は、町の中心にある広場に定期的（週2～3回）に立つ市場 marché で買う、というのが今でも（特に地方都市では）市民の普通の生活様式になっている。

で、この marché、単なる買い物場ではない。買い物客の様子を見ていると、marché というのはそれ自体が社交の場であり、店の主人や客同士が会話を楽しむ場であり、人と人との出会いを楽しむ場であり、言ってみれば「市民の日常生活の構成要素の一部」なのである。実際、marché を歩いてそこで買い物をしている市民の様子を見れば、そのことがよくわかる。子供の頃の「商店街」というのはこんな感じだったように記憶する。人々が集う場所、というのはそういうものなのだろうと思う。

余談だが、ヨーロッパでも近代になると大きな都市を中心に屋根付きの常設の市場が登場し、今日では土日や深夜も開いている大資本のスーパーやコンビニエンスストアも登場するようになった。私は東京生まれ東京育ちなので実感としてよくわかるが、大都会に住む人たちの時間の流れ、生活のリズムはどんどんはやく、忙しく、効率的に、そして「24時間化」していく。東京だって昔は深夜に開いている店なんてほとんどなかった。

人の生活が変われば、町の姿も、商店もそれに合わせて変わっていく。最近ではヨーロッパの地方都市でも（特に観光地などでは）土日も開けている都会の大型スーパーが進出しているのを見かける。これも世の中の流れなのかもしれないのだが、それでも、パリやロンドンといった大都市でも、大手スーパーに伍してまだ個人営業の小さな商店、カフェやパブがあり、定期的に立つ marché が町のあちこちにあって、地域住民たちの生活を支え、そしてしっかり賑わっている。

何が言いたいかというと、町というのは人々の生活の場であり、地域社会—そこに住む人々によって構成される「コミュニティ」—にはそこに住んでいる人の生活のリズム、時間の流れ、空間の広がり、サイズというものがある。なので、町というものは、そこに住む人にとって等身大、身の丈に合ったものになっていないといけなのではないだろうか。そのことを感じさせる経験を在外生活中にした。その話は次回に。

（記事提供 社会保険出版社）

【プロフィール】

香取 照幸

（かとり てるゆき）



出身地 東京都

生年月日 1956年10月3日

上智大学総合人間科学部教授

一般社団法人未来研究所臥龍代表理事

【学歴】

1980年3月 東京大学法学部卒

【職歴】

1980年4月 厚生省入省

1980年5月 厚生省保険局国民健康保険課

1983年2月 在フランスOECD(経済協力開発機構)事務局研究員(医療プロジェクト担当)

1990年4月 埼玉県生活福祉部老人福祉課長

1992年4月 厚生省保険局国民健康保険課課長補佐

1996年7月 厚生省高齢者介護対策本部事務局次長

1998年4月 厚生省大臣官房組織再編準備室次長

2001年1月 内閣府参事官(経済財政諮問会議事務局)

2001年5月 内閣官房内閣参事官(総理大臣官邸)

2008年2月 内閣官房内閣参事官併任(社会保障国民会議事務局)

2010年7月 厚生労働省政策統括官(社会保障担当)

2010年11月 内閣官房内閣審議官併任(社会保障・税一体改革担当)

2012年9月 厚生労働省年金局長

2015年10月 厚生労働省雇用均等・児童家庭局長

2016年6月 退官

2017年3月 在アゼルバイジャン共和国駐劄日本国特命全権大使

2020年4月 上智大学総合人間科学部教授

2020年8月 一般社団法人未来研究所臥龍代表理事

【公職】

日本年金学会会員、日本医師会 医療政策会議委員、日本地域包括ケア学会評議員など

【著書】

「介護保険制度史」(共著)「教養としての社会保障」

「民主主義のための社会保障」(いずれも東洋経済新報社)

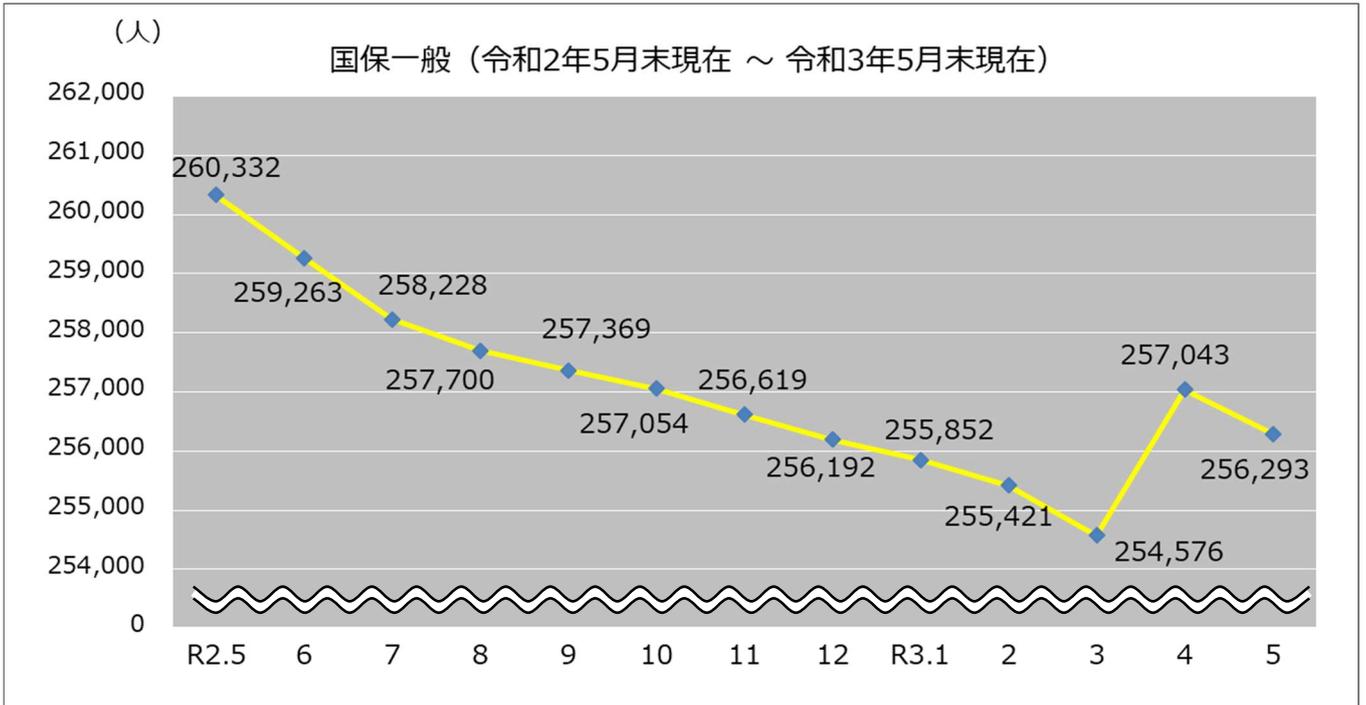
情報ひろば

データコーナー

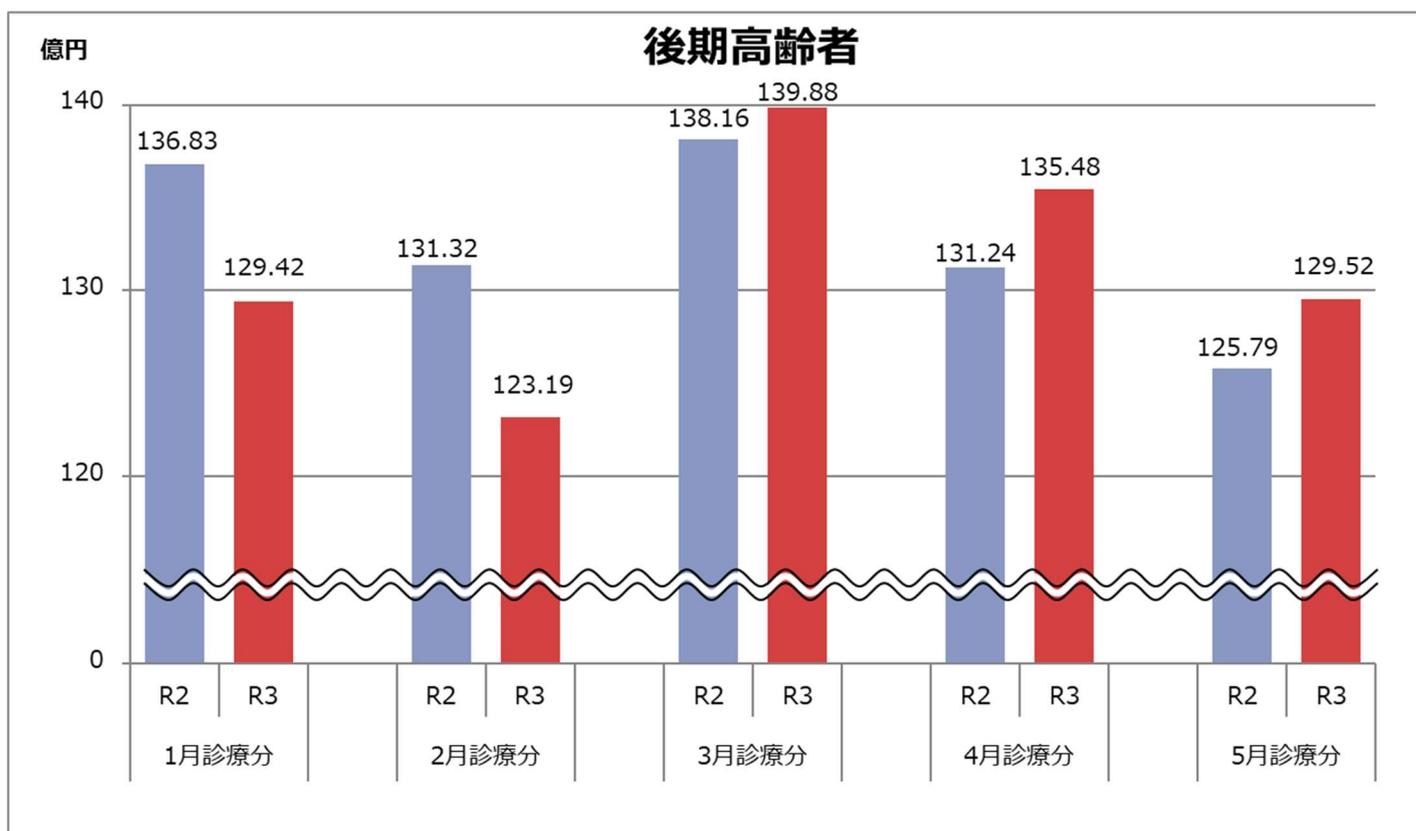
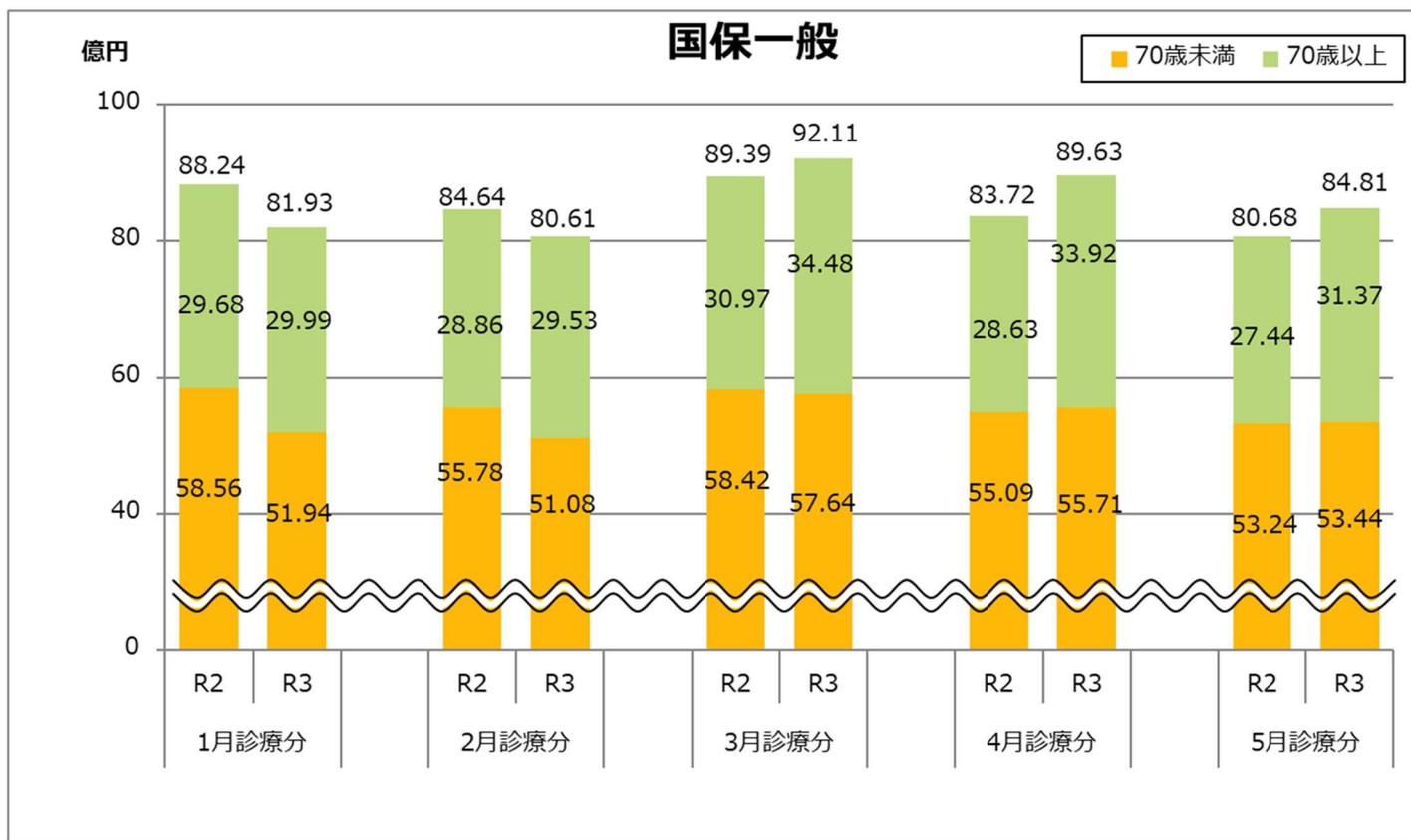
医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

●被保険者の推移

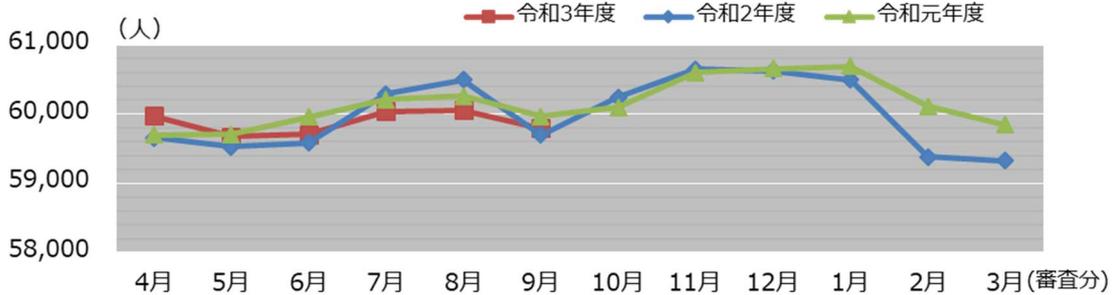


● 月別医療費



介護保険だより

● 年度別・月別受給者推移



介護保険データ (令和3年4月審査分～令和3年9月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	R2.4月～R2.9月	R3.4月～R3.9月	前年同月比	R2.4月～R2.9月	R3.4月～R3.9月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	254,871	262,813	103.1	16,008,042,448	16,371,468,883	102.3	10
都城市	130,525	131,511	100.8	8,154,162,029	8,199,045,893	100.6	16
延岡市	97,652	99,314	101.7	6,474,366,278	6,463,470,399	99.8	19
日南市	42,100	42,848	101.8	3,006,409,488	3,056,168,325	101.7	13
小林市	36,744	35,826	97.5	2,695,902,482	2,653,032,115	98.4	23
日向市	32,222	31,662	98.3	2,435,974,153	2,423,874,120	99.5	20
串間市	13,110	13,357	101.9	1,113,338,439	1,141,535,433	102.5	7
西都市	22,146	22,255	100.5	1,764,952,787	1,769,873,618	100.3	17
えびの市	18,781	18,799	100.1	1,453,823,257	1,470,395,469	101.1	15
三股町	14,613	15,069	103.1	1,009,724,412	992,917,977	98.3	24
高原町	7,233	7,328	101.3	573,700,421	586,517,079	102.2	11
国富町	15,720	15,337	97.6	1,105,838,564	1,085,942,541	98.2	25
綾町	5,105	4,924	96.5	393,402,656	403,134,983	102.5	7
高鍋町	10,707	11,219	104.8	796,127,960	823,341,908	103.4	6
新富町	7,893	8,254	104.6	654,514,937	691,628,514	105.7	3
西米良村	694	750	108.1	74,481,655	78,831,262	105.8	2
木城町	3,922	3,638	92.8	305,673,998	302,655,887	99.0	22
川南町	9,166	9,034	98.6	744,600,321	739,492,695	99.3	21
都農町	5,953	6,015	101.0	454,239,306	472,393,396	104.0	5
門川町	11,675	11,746	100.6	724,203,201	738,683,739	102.0	12
諸塚村	1,310	1,324	101.1	99,159,157	117,484,320	118.5	1
椎葉村	2,395	2,262	94.4	186,234,228	178,514,787	95.9	26
高千穂町	8,489	8,557	100.8	634,881,869	667,550,485	105.1	4
日之影町	3,024	3,087	102.1	316,782,711	324,686,737	102.5	7
五ヶ瀬町	2,586	2,382	92.1	200,608,197	203,754,804	101.6	14
美郷町	5,582	5,567	99.7	453,272,130	454,236,712	100.2	18
市町村計	764,218	774,878	101.4	51,834,417,084	52,410,632,081	101.1	

- * 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。
- * 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。
- * 前年度伸び率は、令和2年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 情報・介護課 介護福祉係
 TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
 E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

国保連行事予定（令和3年11月～令和4年1月）

●11月

日	曜	行事	場所
4	木	レセプト点検確認事務研修会	国保連 本館 4 階大会議室（web 会議形式）
10	水	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
12	金	宮崎県市町村国民健康保険運営協議会委員研修会	国保連 本館 1 階ライブラリー室（Web 会議形式）
18	木	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		国保審査委員会（～22 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	金	国保制度改善強化全国大会	有楽町朝日ホール（東京都）
22	月	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
24	水	介護給付費等審査委員会	国保連 東別館 1 階会議室
25	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●12月

日	曜	行事	場所
10	金	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
15	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
17	金	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		国保審査委員会（～21 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		求償事務担当者研修会	国保連 本館 1 階ライブラリー室
21	火	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		介護給付費審査委員会	国保連 東別館 1 階会議室
23	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

●1月

日	曜	行事	場所
8	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室
10	月	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
14	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
20	木	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
		国保審査委員会（～24 日）	国保連 本館 4 階大会議室
24	月	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		介護給付費審査委員会	国保連 東別館 1 階会議室
25	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

イベント用機材等の貸し出し

市町村の皆さまが実施する健康まつりやイベントなどで活用できます。
詳しくは、本会ホームページをご覧ください。

貸し出し品一覧

- オレンジタイム DVD
- オレンジくん着ぐるみ
- 体組成計
- もの忘れ相談プログラム
- ライフコーダEX（生活習慣記録機）
- チェッカーくん（足指力測定器）
- マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）
- 健康パネル
- のぼり
- はっぴ
- テーブルクロス
- ロールアップバナー



皆さんのまちへ、
ボクを呼んでください！

宮崎県国民健康保険イメージキャラクター
「オレンジくん」

※新型コロナウイルスの感染拡大により、一部機材の貸し出しを停止しています。
詳しくは、本会総務企画課 企画調査係までお問合せください。

**Orange
Smile**
オレンジスマイル

ささえる。
つながる。

国保みやざき vol.7

宮崎県国民健康保険団体連合会

〒880-8581 宮崎市下原町 231-1

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

<https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp>